2025秋 神戸 Photo Album

久しぶりの神戸空港　秋の空気を胸一杯

のんびりと空港で周りを眺めて 時を過ごす
お勧めの「Viewpoint」神戸です　2025.11.4.

西の淡路島上空へ向かって飛び立ち、
南へ旋回して、飛んで行くスカイマークの飛行機
2025.11.4.　神戸空港　空港ビルデッキで

三宮へ小冊子を貰いに行った連休明けの午後、
海から神戸の街が見たくなって、久しぶりに
神戸空港へ行く。
三宮税関前から「豪華客船の入港」を期待し
つつ、南のポートアイラン
ドへ渡る高架道路側道を神戸ポーターミナル
駅まで歩く。
そこからポートライナーに乗っての空中散歩。
人工島ポートアイランドの顔「医療・通信科
学企業群集積都市」の街並を眺めつつ南へ。

港島のビル群・街並を抜けると南正面に赤い神戸空港大橋。大坂湾岸の大パノラマ
「六甲連山の山並を背に東西に長く広がる神戸の街　西には淡路島から明石海峡大橋
　眼を東に転じると東から南へループする、海の向こう大阪湾沿岸　阪神間から大阪の街並
　南へ広がる大阪から和泉の街並の背後には生駒山から奈良の山塊」
　海から眺める大阪湾の大展望。そして南から西へループした続沿岸には、奈良・紀州の山並
　二上山から葛城・金剛山の山並から和泉葛城山と続き、紀淡海峡に至る
　この神戸空港の真東の対岸海上には関西空港
いつもは須磨海岸に立ち並ぶ西六甲端から眺める大阪湾の景色か目に浮かぶ
また、海から眺める六甲連山線形と神戸の街。
今日は澄み渡る秋の空　どんな風にみえるのか、神戸空港デッキからゆっくり眺めたい

三宮から南の神戸新港埠頭からアイランド・神戸空港へ　ポートライナーと共に伸びる高架道
東西に延びる神戸空港のデッキから眺める景色に期待一杯で神戸税関前から高架道の側道へ。
右手高架の間から4月にオープンの「GLION ARENA KOBE（ジーライオンアリーナ神戸）」の屋根
左手にはコンテナー埠頭に高く積み上げたコンテナ。正面ポートターミナルの岸壁には、
接岸した観光船がちらっと見えた。　神戸の景色を思い浮かべつつ　期待一杯の一日に。

久しぶりの神戸空港 秋の空気を胸一杯

のんびりと空港で周りを眺めて 時を過ごす

お勧めの「Viewpoint」神戸空港です　2025.11.4.

久しぶりの神戸空港　2025.11.4.

変化にとんだ神戸の街WALK
神戸港・大坂湾・空港　海・山・港・人工島等々神戸の街展望のポートライナーによる空中散歩です。
明石大橋を遠望しつつ空港大橋を渡れば神戸空港　アウトレットパークに負けない面白さ。のんびりと空港で周りの景色を眺めながら時を過ごす　2025.11.4.

【参考】神戸の魅力　空・海・山と街　　街の新しい姿　神戸空港
資料作成中の11月７日　神戸新聞朝刊別刷にこんな記事が掲載

ひょうご新時代 空と海の光跡

薄暮のひととき、明石の天文科学館がそびえる人丸山から海峡を望む。島影がかすみ、対岸に明かりがともり始める。大橋のメインケーブルが光に彩られ、ヘッドライトの往来が光の筋となる。はるか上空に流れる機影。海と空という悠久の自然を背景に文明の生んだ架橋と航空が響きあう。

関西空港、大阪（伊丹）空港、神戸空港。線で結ぶと二等辺三角形が浮かび上がる。トライアングルのように同一都市圏で3空港が一体運用されているのは、世界の主要都市では米ニューヨーク（JFK、ラガーディア、ニューアーク）と同じだ。関西3空港は今年、新時代を迎えた。神戸空港の国際化だ。チャーター便はいま、韓国、中国、台湾に飛び、2030年前後には定期便も運航される。

神戸から国境を越えてエアラインが飛んだこの時期、関西の人口は転入が転出を上回った。転出入の差は都市の活力の指標だ。1973年以降、転出超の傾向が続いてきたが、25年上期は前年同期比で6千人の改善を示した。半世紀ぶりの転入超、つまり社会増は時代の転換点を示す。

年齢別では20歳代で顕著で府県別では兵庫の伸びが最大だ。りそな総合研究所によると首都圏の不動産価格の高騰が背景にあるが、インバウンド（訪日客）、企業集積、交通インフラ、何より兵庫では住み心地の良さが要因にあるという。

風土を見つめた作家司馬遼太郎は神戸の雰囲気を「他人が何人であろうと、他の土地ほどは頓着しないという安気さ」とつづった。新しい人々をひきつける魅力はそこに住み、働く人々が醸し出す生き生きとしたオープンなマインドなのだ。グローバルに踏み出した新時代の兵庫。海と空からどんな光跡を描くのだろう。

（特別編集委員・加藤正文）

神戸市の市街地・港の俯瞰図　　google Earth で作成

全線高架のポートライナー　通勤時間はを外せば、
ゆったりと座って　空からの神戸の街・港の景色を堪能

南へ向かうポートライナーから六甲を背に広がる神戸の街　2025.11.4.
豪華客船等の入港を確かめたくて、今回はポートターミナル駅まで歩きました。
でも、ポート民なる駅で下車して、駅から眺めても十分です、

久しぶりの神戸港の空中散歩　神戸税関前から南のポートターミナルへ　2025.11.4.
Photo上 西北側 神戸新港:大きなフェリーが接岸していて、街並がちらっと。
Photo下 東北側 コンテナが山済みの新港第4突堤の向こうに東六甲の山並を背にした東神戸の沿岸部　摩耶埠頭 から灘浜へ身を渡るハーバーウエイが見える　13:50

ポートターミナルで入港していた豪華客船を眺める
巨大な豪華クルーズ船「NORWEGIAN SPIRIT号」

前方左手ポートターミナルに客船が接岸しているのがちらっと見えるのですが、
全体が見えず。　また、右手の新港にも大きなフェリーが入港して、神戸の街良く見えず。
隣接するポートライナーの高架駅ポートアイランド駅のホームから眺めるのが一番。13:50

ポートライナ駅も入るポートターミナルビル内から豪華客船を眺める　2025.11.4.

豪華客船接岸のため、ポートターミナルの岸壁へ降りる道はクローズされ、岸壁には降りられず。
高架の側道はポートターミナルビルを経て　まっすぐ神戸大橋を渡ってポートアイランドへ。
ターミナルビル内に入るとビル内は全く人影見えず、警備の人だけ。。みんな街へ観光に出かけているのだろう。豪華客船を眺めるにはホームから眺めるのが一番と。　13:57

ポートライナ駅から眺める豪華客船を眺める　2025.11.4.

ホームの端から端まで歩いても収まらぬどでかい客船「NORWEGIAN SPIRIT号

真向いから豪華なレストラン・客室か並び　中にいる人まで見える　14:00。

NORWEG

総トン数	75,388トン
長さ	267.92 m
幅	32.31 m
高さ	49.68 m
喫水	7.92 m
デッキ数	14層

ポートターミナルの岸壁には巨大な豪華客船「NORWEGIAN SPIRIT号」が入港中
岸壁には入港中　岸壁にはゆけず、ターミナルビルからの見学ですが、
ラッキーでした。とにかくデカイので全長を撮れず。
岸壁封鎖で岸壁に行けず、ポートターミナル駅から眺める豪華客船
近接する豪華客船。ガラス越しですが、船内の客室やレストランも見える。
すごいのはこの寒空にプールで泳ぐ姿も・・・・、
久しぶりにまじかで見るクルーズの豪華客船です。

巨大な豪華客船「NORWEGIAN SPIRIT号」の姿　2025.11.4.神戸ポートターミナルで

ポートターミナル駅から神戸空港へ

ポートターミナル駅から神戸空港まで、
約15分(三宮から20分)
変化にとんだ神戸の街・神戸港・大阪湾・
空港等々　海・山・港・人工島
変化にとんだ神戸の街展望の空中散歩です。
2025.11.4.
明石大橋を遠望しつつ空港大橋を渡れば
神戸空港　アウトレットパークに負けない
面白さ。のんびりと空港で周りの景色を眺
めながら時を過ごす 14:12

ポートライナーから眺める神戸港内西側
手前　川重神戸造船所　　背後に須磨の山並が薄っすらと)　2025.11.4.

2025.11.4.
明石大橋を遠望しつつ空港大橋を渡れば　海に浮かぶ神戸空港です

神戸の魅力　空・海・山と街　　街の新しい姿　神戸空港

久しぶりの神戸空港　秋の空気を胸一杯

のんびりと空港で周りを眺めて 時を過ごす

西の淡路島上空へ向かって飛び立ち、南へ旋回して、飛んで行くスカイマークの飛行機

2025.11.4.　神戸空港　空港ビルデッキで　14:10.

空港ビル展望デッキ中央から南
滑走路　背後は大阪湾南

空港ビル展望デッキ中央から東側
北東　　空港駐車場　南東側　滑走路

空港ビル展望デッキ中央から西側　管制塔・中機場

空港ビル展望デッキ中央から眺める
大阪湾に浮かぶ神戸空港　2025.11.4.

万博大屋根リングが肉眼でくっきりと　神戸空港展望デッキより　2025.11.4.午後
生駒山背にして　大阪湾 夢洲 万博大屋根リングがくっきりと
左端:此花大橋　中央: 大阪北港 天保山 観覧車・安治川河口岸壁のクレーン群　右端:南港大橋

空港 東;大阪湾　正面に生駒山が見える

東西に延びる神戸空港滑走路

明石大橋遠望

空港　西; 明石海峡大橋　西六甲西端須磨のの山並

神戸空港　空港ビルデッキから眺める大阪湾３６０度の大展望(1)　2025.11.4.
気になっている大阪湾東の展望　万博大屋根リンクを視認しに展望デッキの東へ　14:04

神戸空港の展望デッキの東正面に生駒山を望む最東端へ　一番気になっていた気になる大阪湾の東の展望
生駒山を背にした正面にくっきり赤いトラスを組み上げた南港大橋が肉眼でくっきりと
南港大橋の右手前に白いアーチ橋の此花大橋　その右に茶色の木組みの帯　万博大屋根リングがくっきりと
しっかり肉眼で視認。　西神戸から眺めるより、距離がだいぶ近い。　2025.11.4.　神戸空港で

万博大屋根リングが肉眼でくっきりと　神戸空港展望デッキより　2025.11.4.午後
生駒山背にして　大阪湾 夢洲 万博大屋根リングがくっきりと

左端:此花大橋　中央: 大阪北港 天保山 観覧車・安治川河口岸壁のクレーン群　右端:南港大橋

神戸空港　空港ビルデッキから眺める大阪湾３６０度の大展望(2)　2025.11.4.

東西に長く延びる空港デッキを西に移動　飛行機が舞い上がる西の空　& 海を隔てて北に広がる神戸の街

西から北西：淡路島・明石峡峡から須磨沿岸に立ち並ぶ六甲西端の山並

空港北側:北西から北東へ:六甲連山を背に東西に広がる神戸の街　右端に南にわたるポートライナー高架橋

空港南西側：　飛行機が轟音を響かせ、西の空へ舞い上がってゆく

神戸空港の中央・西デッキで

西の淡路島上空へ向かって飛び立ち、南へ旋回して飛んで行くスカイマークの飛行機
何度見ても飽きぬ飛行機の離陸　舞い上がった後旋回して南へ行く姿が本当に美しい
轟音をたてて真上を飛んで行く迫力の伊丹空港滑走路端へ何度みもいったことを思い出す
2025.11.4.　神戸空港　空港ビルデッキで

空港大橋の背後にポートアイランドのクレーン群を前景に神戸の街並みの背後
六甲山上に六甲ケーブル駅　その右　平坦な六甲山上に立ち並ぶ建物群

Photo中央右にポートアイランドのポートピアホテルが見え、その背後右手山上に
新神戸ロープ上布引ハーブ園駅。Photo左端ピラミッド型の建物は「神戸ポートアイランドホール」
その背後三角の峯は再度山。山並ととポートアイランドの島のビル群の間が新神戸・三宮界隈

ポートアイランド西緑地の緑・マリンタクトKOBEレーダー施設を前に背後に碇山と市章山が見える　2025.11.4.　新神戸駅を出た新幹線がこの六甲の山裾をトンメルで西へ抜けていく

兵庫・元町界隈の街並を背にした神戸港　2025.11.4.
左に背後左に鵯越の山並を背に神戸港の入口和田岬　　右に菊水山を背にしたポートタワー

西端　明石海峡 & 須磨の浦六甲の山並みの終端　明石海峡に向かって飛行機が飛び立ってゆく
西六甲終端　須磨海岸に立ち並ぶ旗振り山・横尾山・高取山が美しい
神戸の街の海・山・街の全貌が見られる神戸空港

空港デッキから　南の眺望　　南東から東へ　大阪湾をループ状に取り囲む山並
滑走路の向こう側大阪湾の海を隔てて紀伊半島の山並が取り囲む

須磨の山に登ると、いつも関西空港を探すのですが、神戸空港からは真正面　14:22

滑走路南東端からは奈良二上山・葛城山から金剛山地・和泉山脈の山々がループ状に大阪湾を取り囲んで紀淡海峡へ。　また、真南の湾岸には関西空港の人工島がうっすら遠望される。14:32

海の上に浮かぶ海上空港　隔てるものがない海上空港　大阪湾全体も
北にはには六甲連山を背に大阪湾沿岸の神戸・阪神間の家並そして海に浮かぶ人口島
東には北摂から生駒・和泉山塊を背にする大阪・泉南の街並
南にには奈良から和歌山へ連なる山塊その背後には大峰の峰々も
西には紀淡海峡・淡路島・そして明石海峡と播磨灘
ぐるりと大阪湾を取り囲む海・山・街の大展望
そして真上に広がる大空も
四季折々　時々刻々変化する周りの景色の美しさ
そんな大阪湾をバックに轟音をとどろかせながら離発着する飛行機の美しさ
ゆっくり過ごせる隠れた神戸の街の「View Point」です

飛行機が舞い上がってゆく雄姿・神戸の街を眺めながらの
大阪湾の大展望　ゆったりとお茶もして・・・・
万博大屋根リングの疑問も解けたし、豪華客船も見られて、
大満足で、帰路に 14:45
神戸の街から20分の空中散歩で行ける海上の別世界
うまい空気も胸一杯　うれしい風来坊に

空港ビルには商業施設が幾つも入っています。
神戸グルメ・土産物・居酒屋も。空港の展示施設もあり、デッキもガラス
張りの中だけ手、楽しめるスペースもある。　夕陽・夜景を楽しむにも
ぴったし。一人で出かけるのもよし。
空港諸施設や商業スペース等の案内は省略

参考：https://www.kairport.co.jp/service/equipment/information

ポートライナーの車窓からの空中散歩

もう一度周りの景色を楽しみながら　　2025.11.4.

何度見ても飽きない海上でから眺める明石海峡・そして西六甲の山並

帰路　再度　ポートライナーの車窓からの空中散歩　　2025.11.4.

帰路　再度　ポートライナーの車窓からの空中散歩　　2025.11.4.
00:00:02

帰路　再度　ポートライナーの車窓からの空中散歩　　2025.11.4.

帰路　再度　ポートライナーの車窓からの空中散歩　　2025.11.4.
何度見ても飽きない海上でから眺める明石海峡・そして西六甲の山並

帰路　再度　ポートライナーの車窓からの空中散歩　　2025.11.4.

帰路　再度　ポートライナーの車窓からの空中散歩　　2025.11.4
陽が陰りだした午後　ポートライナー神戸空港大橋から眺める明石海峡　14:51

陽が陰りだした午後　ポートライナー神戸空港大橋から眺める明石海峡　14:52

人工島ポートアイランドの顔「医療・通信科学企業群集積都市」の街並

ポートアイランドを抜けると三宮まじか 正面に新神戸 布引谷

西側には神戸港内　造船所のクレーン群　中突堤・メリケンパーク等々
神戸の街の背後の西六甲の山並の姿も美しい姿を見せる

赤い神戸大橋を渡れば豪華客船が入港のポートターミナル

NORWEGIAN SPIRIT

西の淡路島上空へ向かって飛び立ち、南へ旋回して、飛んで行くスカイマークの飛行機
2025.11.4.　神戸空港　空港ビルデッキで

私のいつもの散歩道　須磨海岸に立ち並ぶ山の海側から眺める姿に見とれました
左から旗振り山・鉄カイ山・高倉山/栂尾山・横尾山/高取山/風早乗越

今日も一日うまい空気を胸一杯
Good Day!!　2025.11.4.　From Kobe　Mutsu Nakanishi

ひょうご新時代 空と海の光跡

薄暮のひととき、明石の天文科学館がそびえる人丸山から海峡を望む。島影がかすみ、対岸に明かりがともり始める。大橋のメインケーブルが光に彩られ、ヘッドライトの往来が光の筋となる。はるか上空に流れる機影。海と空という悠久の自然を背景に文明の生んだ架橋と航空が響きあう。

関西空港、大阪（伊丹）空港、神戸空港。線で結ぶと二等辺三角形が浮かび上がる。トライアングルのように同一都市圏で3空港が一体運用されているのは、世界の主要都市では米ニューヨーク（JFK、ラガーディア、ニューアーク）と同じだ。関西3空港は今年、新時代を迎えた。神戸空港の国際化だ。チャーター便はいま、韓国、中国、台湾に飛び、2030年前後には定期便も運航される。

神戸から国境を越えてエアラインが飛んだこの時期、関西の人口は転入が転出を上回った。転出入の差は都市の活力の指標だ。1973年以降、転出超の傾向が続いてきたが、25年上期は前年同期比で6千人の改善を示した。半世紀ぶりの転入超、つまり社会増は時代の転換点を示す。

年齢別では20歳代で顕著で府県別では兵庫の伸びが最大だ。りそな総合研究所によると首都圏の不動産価格の高騰が背景にあるが、インバウンド（訪日客）、企業集積、交通インフラ、何より兵庫では住み心地の良さが要因にあるという。

風土を見つめた作家司馬遼太郎は神戸の雰囲気を「他人が何人であろうと、他の土地ほどは頓着しないという安気さ」とつづった。新しい人々をひきつける魅力はそこに住み、働く人々が醸し出す生き生きとしたオープンなマインドなのだ。グローバルに踏み出した新時代の兵庫。海と空からどんな光跡を描くのだろう。

（特別編集委員・加藤正文）

神戸の魅力　空・海・山と街　　街の新しい姿　神戸空港

ゆっくりと神戸の街を眺めるお勧めのViewPoint